

第 49 回衆議院議員総選挙の結果を受けて

ご安全に！

加盟組合・構成組織、県本部・県センターの皆さんの連日のご奮闘に心より敬意を表します。

昨日、10月31日（日）第49回衆議院議員総選挙の投開票が行われました。

働く者・生活者の視点に立った政治を希求し、希望もてる豊かな明日を切り開くための闘いに奔走いただいた皆さんに心から敬意を表します。

基幹労連が推薦した候補者については、108名中50名の当選を果たすことができました。また、国政フォーラム議員を中心とした重点候補者においては、11名中10名の当選を勝ち取ることができたものの、再び全員を国政の場に送り出すことができなかったことは、誠に残念でなりません。

新型コロナウイルスへの対応をはじめ、国民の生命と財産を守り、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現、現実的なエネルギー政策の策定など課題は山積しています。基幹労連が掲げる産業政策、政策・制度、自然災害に関する政策を実現するためには、立ち止まっている時間はありません。来年7月の参議院議員選挙での「村田きょうこ」の勝利に向け、一丸となって取り組みを進めなければなりません。

引き続き、基幹労連 27万2千組合員の総力の結集に向け、組合員一人ひとりに政策実現活動の必要性を理解してもらうための対話活動に取り組んでいただきますよう、お願い申し上げます。共に頑張りましょう！

ご安全に！

2021年11月1日
日本基幹産業労働組合連合会
事務局長 津村 正男